

政策シート (政策名) 生涯スポーツを楽しむ機会の拡大

(予算費目名) スポーツ文化推進費

(総合計画体系)

「分野」 文化・生涯学習

30年後の姿 創造都市を実現し、音楽の都として世界から注目されている。

- 10年後の目標
- ・ 音楽などの芸術をきっかけとして新たな文化や産業が創出されている。
 - ・ 多様な歴史・文化による豊かさやスポーツによる喜びを市民が実感している。

◆基本政策 感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造

◇政策の概要

- ①スポーツ普及・活性化事業:「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の振興を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができる環境をつくる。
 ②ブラジルホストタウン交流事業:東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、ブラジルホストタウンの取組みを推進していく
 ③大型スポーツイベント等誘致事業:大型スポーツイベントの開催やトップアスリート合宿地の誘致などを通じて、市民の皆様はスポーツの感動に触れていただくため観るスポーツを推進するとともに、本市の多彩な魅力を世界に発信する。
 ④スポーツ発信交流事業:国際、全国規模のスポーツ大会や浜松シティアマソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、市民の「観るスポーツ」と「するスポーツ」の振興を図る。
 ⑤生涯スポーツ振興事業:市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。
 ⑥競技スポーツ振興事業:競技力の向上を目的とした、選手育成事業の実施や、全国大会とうへの出場等競技スポーツに取組む市民への活動を支援する。
 ⑦スポーツ施設運営事業:効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、生涯スポーツの振興を図る。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29	H30
予算	2,154,925	2,458,986	2,191,058	1,965,586
決算	2,118,509	2,416,914	2,169,037	
人件費(A)	71,260	81,900	82,600	96,600
報酬(B)				
年間経費(予算又は決算+A+B)	2,189,769	2,498,814	2,251,637	2,062,186

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29	H30
「するスポーツ」推進のためのスポーツ施設利用者数(生涯スポーツ施設の利用者数)	千人	5,628	目標	5,378	5,428	5,478	5,528
			実績	5,347	5,496	5,601	
「観るスポーツ」推進のためのスポーツイベント誘致数	件	10	目標	6	6	8	9
			実績	6	7	9	
「支える(育てる)スポーツ」推進のためのスポーツボランティアバンク登録者数	人	500	目標	50	50	200	250
			実績	-	143	185	

◇平成29年度の政策評価(政策の概要)

- ①スポーツ普及・活性化事業:「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の振興を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりを図った。
 ②大型スポーツイベント等誘致事業:東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた事前キャンプ誘致・支援活動やラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ候補地書類審査・実地審査対応を行った。
 ③スポーツ発信交流事業:国際、全国規模のスポーツ大会や浜松シティアマソンの開催を通じて、浜松市を全国に情報発信するとともに、市民の「観るスポーツ」と「するスポーツ」の振興を図った。
 ④生涯スポーツ振興事業:市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図った。
 ⑤競技スポーツ振興事業:競技力の向上を目的とした、選手育成事業の実施や、全国大会への出場等競技スポーツに取組む市民への活動を支援した。
 ⑥スポーツ施設運営事業:効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、生涯スポーツの振興を図った。

◇平成29年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗>	計画通り
------	------

・「浜松市スポーツ推進計画」に基づき、「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の推進を図り、だれもが生涯にわたって気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりに努め、スポーツ推進審議会において進捗管理を行った。
 ・ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた事前キャンプ誘致活動を実施した。
 ・四ツ池公園運動施設再整備に向けて「大型スポーツ調査特別委員会」の中で検討を行ってきた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	スポーツ普及・活性化事業		○	○		22,137	10,657	1.6			0.1	
2	ブラジルホストタウン交流事業	○	○	○		142,556	127,576	2.1			0.1	
3	大型スポーツイベント等誘致事業	○	○	○		20,469	5,069	2.0			0.5	
4	スポーツ発信交流事業		○	○		48,671	35,931	1.7			0.3	
5	生涯スポーツ振興事業					78,359	71,639	0.8			0.4	
6	競技スポーツ振興事業					14,450	9,410	0.6			0.3	
7	スポーツ施設運営事業		○	○		1,691,068	1,672,868	2.6				
8	スポーツ施設整備基金積立金					532	252				0.1	
9	スポーツ文化推進運営経費 (一般経費のみ)					43,944	32,184	1.6			0.2	
10												
11												
12												
13												
14												
15												
16												
17												
18												
19												
20												
21												
22												
23												
24												
25												
計						2,062,186	1,965,586	13.0			2.0	

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) スポーツ普及・活性化事業

◇事業目的・事業対象

浜松市スポーツ推進計画(H26～H30)に基づき、「するスポーツ」「観るスポーツ」「支える(育てる)スポーツ」の普及を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.58】

・するスポーツの振興: 地元のトップアスリートを各学校に派遣する「トップアスリート連携事業」や放課後スポーツ教室事業(小学生のスポーツ活動の機会の確保などの「するスポーツ」の推進を図る。

・観るスポーツの振興: 「三遠ネオフェニックス(バスケットボール)」「アグレミーナ浜松(フットサル)」「ブレス浜松(バレーボール)」「ジュビロ磐田(サッカー)」のプロスポーツチームを支援することにより「観るスポーツ」の推進を図る。

・支える(育てる)スポーツの振興: スポーツ健康相談事業(メディカルチェックや講演会による啓発を行う)浜松市地域スポーツ指導者養成講習会事業(各地域でのスポーツ活動の中心となる指導者を養成する)、スポーツ人材バンク事業(スポーツボランティアの情報集約などの「支える(育てる)スポーツ」の推進を図る。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H22	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	8,260	6,972	7,681	10,657
	決算	5,441	6,348	7,679	
	国・県支出				2,700
	市債				
	その他				
	一般財源	5,441	6,348	7,679	7,957
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		11,500	4,480	4,480	11,480
人工	正規	1.5	0.6	0.6	1.6
	再任用(h31)	0.2			
	再任用(h26)				
	非常勤	0.1	0.1	0.1	0.1

◇事業の指標(H30: 重点戦略最終年度、H31: 総合戦略最終年度、H36: 基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
スポーツボランティアバンク登録者数(人)				-		58
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	50	50	200	250	300	500
実績値	0	143	185			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
地域スポーツ指導者登録者数(人)				-		58
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	315	325	325	325	355	405
実績値	255	266	276			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						10
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目No.58】

・**するスポーツの振興**: 放課後スポーツ教室事業(小学生のスポーツ活動の機会の確保)、トップアスリート連携事業(地元トップアスリートを小学校に派遣する)などの「するスポーツ」の推進を図った。

・**観るスポーツの振興**: 「三遠ネオフェニックス(バスケットボール)」「アグレミーナ浜松(フットサル)」「ブレス浜松(バレーボール)」「ジュビロ磐田(サッカー)」のプロスポーツチームを支援することにより「観るスポーツ」の推進を図る。

・**支える(育てる)スポーツの振興**: スポーツ健康相談事業(メディカルチェックや講演会による啓発を行う)浜松市地域スポーツ指導者養成講習会事業(各地域でのスポーツ活動の中心となる指導者を養成する)、スポーツ人材バンク事業(スポーツボランティアの情報集約)の「支える(育てる)スポーツ」の推進を図る。

・事業の成果と課題

指標の達成度

①するスポーツの振興

・放課後スポーツ教室事業や、トップアスリート連携事業などを実施し、「1・1・1運動～1週間に1回以上、1スポーツを行う～」するスポーツの推進を図った。

②観るスポーツの振興

・バスケットボール Bリーグの「三遠ネオフェニックス」を応援するため、「浜松後援会」の活動を支援し、バスケットボール教室の開催等を行った。

③支える(育てる)スポーツの振興

・市民への支える(育てる)スポーツとして、「スポーツ健康相談事業」、「地域スポーツ指導者講習会養成事業」などの事業を実施した。また、健常者と障がい者の交流イベントとして「浜松市民レクリエーション・スポーツ大会」、「浜松みんなのスポーツまつり」、「浜松シティマラソン」開催時に「障がい者スポーツ体験交流会」も開催した。その他、スポーツ人材バンク事業として、スポーツボランティア登録者数の確保に努めた。

④その他

第2期浜松市スポーツ推進計画(H31年～)策定に向けて、市民のスポーツ(運動)に関する実施状況や意識、ニーズを集約し、必要な調査を行った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・放課後スポーツ教室事業は、実施時間における指導者の確保が困難なことから、平成29年度を持って廃止する。

・スポーツボランティア登録者数については目標値を達成することが出来なかった。

・トップアスリート連携事業は、当初の予定どおり小学校11回、中体連強化練習会6回計17回実施し、競技力向上を図ることが出来た。

・第2期浜松市スポーツ推進計画の策定に伴い、「平成29年度浜松市スポーツ(運動)に関する意識調査」を実施し、市民のスポーツ実施率等を把握した。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・スポーツ指導者バンクの創設やトップアスリート連携事業などを展開し、若年層への支援を拡充していく。

・スポーツボランティア登録者確保のため、広報・周知に努める。

・意識調査結果を第2期浜松市スポーツ推進計画に反映させるとともに、パブリックコメントを実施し、平成31年度施行まで計画の策定を進める。

・平成30年度から、ビーチ・マリンスポーツの聖地を目指し、「ビーチ・マリンスポーツ事業化計画」の策定に取り組む。

補助シート (事業名) スポーツ普及・活性化事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
58	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツボランティアバンクの組織作りをしていく。 ・(公財)浜松市体育協会と連携して、地域スポーツ指導者の養成をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア登録者数を増やしていくために、関係団体と調整を進め、広くPRを行った。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や指導機会の提供や市民のニーズに適切に対応できる指導者バンクを構築・運営した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の機会を創出するよう検討した。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクを運営した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアバンクの機能や組織を拡充、またボランティア活動の場を増やしていく。 ・資格取得者の増加と資質の向上を図るとともに、スポーツ指導者の活動場所や機会の提供や需要に適切に対応できる指導者バンクを運営していく。

事業シート (事業名) ブラジルホストタウン交流事業

◇事業目的・事業対象

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、ブラジルホストタウンの取組みを推進していく。

◇事業の概要

- ・ブラジルオリンピック及びパラリンピック競技選手団の事前キャンプの誘致・支援活動。
- ・ブラジルパラリンピック競技選手団受け入れ計画策定。
- ・ブラジルパラリンピック委員会(CPB)と東京2020事前合宿地に関する協定書締結。
- ・ブラジルオリンピック委員会(COB)の視察訪問対応。
- ・ブラジルホストタウン推進市民会議開催(アスリートフェスタ開催)。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H30	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算				127,576
	決算				
	国・県支出				4,000
	市債				
人件費(報酬等) (千円)	その他				123,576
	一般財源				
	一般会計繰入金				
人工	人件費 (千円)				14,980
	正規				2.1
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				0.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)					総合戦略施策体系		重点戦略項目No
ブラジル選手団との交流人数							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値				600	700	-	
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							
主な事業活動・事業成果 指標(単位)							
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36	
目標値							
実績値							

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

補助シート (事業名) ブラジルホストタウン交流事業

◇事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
16 (59)				・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行っていく。

事業シート (事業名) 大型スポーツイベント等誘致事業

◇事業目的・事業対象

大型スポーツイベントの開催やトップアスリート合宿地の誘致などを通じて、市民の皆様にスポーツの感動に触れていただくため「観るスポーツ」を推進する。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.16、59】

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に合わせた事前キャンプ地の誘致活動(新規:ブラジルホストタウン推進事業へ移行)
- ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地の誘致活動
- ・県ラグビーワールドカップ2019機運醸成事業の参画実施(イベント開催、広報など)
- ・浜松アリーナやToBiOなどスポーツ施設を活かした大型スポーツイベントの誘致

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H28	-	一般会計	自治事務(その他)		○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算		15,452	34,089	5,069
	決算		15,353	33,147	
	国・県支出				
	市債				
人件費(報酬等) (千円)	その他		15,353	33,147	5,069
	一般財源				
	一般会計繰入金				
人工	人件費 (千円)		19,880	19,880	15,400
	正規		2.6	2.6	2.0
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤		0.6	0.6	0.5

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
事前合宿、スポーツイベント等誘致数(件)				-		16、59
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	6	6	8	9	9	10
実績値	6	7	9			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目No.16、59】

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた事前キャンプ誘致・支援活動
- ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ候補地の書類審査・実地審査対応
- ・県ラグビーワールドカップ2019機運醸成事業の実施(イベント開催、広報など)
県と県内5市(浜松市、静岡市、磐田市、掛川市、袋井市)による連携事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

【達成】

- ・ブラジルオリンピック委員会との東京2020オリンピック競技大会のための事前合宿に関する覚書締結
- ・ブラジルパラリンピック委員会との東京2020パラリンピック競技大会のための事前合宿に関する覚書締結
- ・ブラジルオリンピック委員会、ブラジルパラリンピック委員会の視察訪問
- ・ブラジル柔道連盟代表選手団合宿の受入れ
- ・公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会による候補地の書類審査と実地審査
- ・県ラグビーワールドカップ2019機運醸成事業によるイベント、情報発信

【課題】

- ・ブラジル選手団事前合宿実施の環境整備
- ・公益財団法人ラグビーワールドカップ2019組織委員会からの書類審査と実地審査結果を踏まえた指摘事項への対応
- ・競泳日本代表による浜松市での事前合宿の継続実施

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

実施結果

- ・ブラジル訪問や視察受入れ、また選手団合宿等の誘致・支援活動の活発化にあわせ事業費を拡大

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・ブラジルのホストタウンとして選手団の誘致・支援・市民との交流をさらに推進するため、「ブラジルホストタウン推進事業」として新規に事業化する。

補助シート (事業名) 大型スポーツイベント等誘致事業

◇事業工程表(No.: 重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
16 (59)	<p>【参考】 日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、FIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)、浜名湖東急カップ浜松三ヶ日国際レディーストーナメント2015(東急リゾートタウン浜名湖)を共催した。 また、浜松市ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ誘致推進会議を創設した。ラグビーワールドカップイングランド大会の視察を行った。</p>	<p>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン登録の決定を受けて、事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行った。 ・第13回FINA世界水泳選手権大会2016(25m)直前合宿として、競泳日本代表合宿(ToBiO)の受入れを実施した。 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地選定プロセスの応募申請を行った。</p>	<p>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行った。 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地の選定プロセスの対応を行った。 ・国際大会や全国大会(トップアスリートの合宿など)を誘致・支援を行った。</p>	<p>・国際大会や全国大会(トップアスリートの合宿など)を誘致・支援をしていく。</p>

事業シート (事業名) スポーツ発信交流事業

◇事業目的・事業対象

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。

◇事業の概要

【浜松シティマラソン開催事業】

・浜松シティマラソンを開催(浜松シティマラソン実行委員会への開催負担金)

【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】

・全国高等学校選抜ボート大会の開催(全国高等学校選抜ボート大会実行委員会への開催負担金)

【とびうお杯全国少年少女水泳競技大会事業】

とびうお杯全国少年少女水泳競技大会を開催(とびうお杯全国少年少女水泳競技大会実行委員会への共催負担金)

【各種国際大会・全国大会開催支援事業】【重点戦略項目 No.16、59】

・各種国際大会・全国大会の開催を誘致するとともに、大会運営を支援する共催負担金

・平成30年度全国高等学校総合体育大会(バドミントン競技)の開催準備

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	27,215	23,705	22,155	35,931
	決算	27,058	23,655	21,931	
	国・県支出				
	市債				
	その他		15,200	13,200	11,000
	一般財源	27,058	8,455	8,731	24,931
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		10,640	14,700	14,700	12,740
人工	正規	1.4	1.9	1.9	1.7
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.3	0.5	0.5	0.3

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
事前合宿、スポーツイベント等誘致数(件)				-		16、59
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	6	6	8	9		10
実績値	6	7	9			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【浜松シティマラソン開催事業】
 ・第14回浜松シティマラソンを平成30年2月18日(日)に開催(浜松シティマラソン実行委員会への開催負担金)
 【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】
 ・第29回全国高等学校選抜ボート大会を平成30年3月22日～25日に開催(全国高等学校選抜ボート大会実行委員会への開催負担金)
 【とびうお杯全国少年少女水泳競技大会事業】
 とびうお杯第32回全国少年少女水泳競技大会を平成29年8月5日・6日に開催(とびうお杯全国少年少女水泳競技大会実行委員会への共催負担金)
 【各種国際大会・全国大会開催支援事業】【重点戦略項目 No.16、59】
 ・各種国際大会・全国大会の開催を誘致するとともに、大会運営を支援する共催負担金
 ・平成30年度全国高等学校総合体育大会浜松市実行委員会の設立・開催

・事業の成果と課題

指標の達成度

 【浜松シティマラソン開催事業】
 ○第14回浜松シティマラソンを平成30年2月18日に開催し、11,083人(第13回:10,807人)が応募し、当日参加者人数は9,794人(第13回:9,511人)、市民ボランティア 911人(第13回:808人)であった。
 【全国高等学校選抜ボート大会開催事業】
 ○第29回全国高等学校選抜ボート大会を平成30年3月22日～25日に天竜ボート場において開催し、88校(514人)が参加した。
 【とびうお杯全国少年少女水泳競技大会事業】
 ○とびうお杯第32回全国少年少女水泳競技大会を平成29年8月5日・6日(競泳、飛込)に古橋廣之進記念浜松市総合水泳場で開催し、268チーム(1,114人)が参加した。
 【各種国際大会・全国大会開催支援事業】
 ○高松宮賜杯第61回全日本軟式野球大会、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、三ヶ日国際レディーストーナメント2017(東急リゾートタウン浜名湖)等の各種全国・国際大会の事業共催を行った。

・事業の見直し

実施結果
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 ・第14回浜松シティマラソンについては、参加ランナーの安全性向上のため、コースの見直しを図った。
 今後の方向性
 大項目 小項目 / 事業費 人工
 ・浜松シティマラソンについては、引き続きコースの見直しを進める。また、参加ランナーの満足度と市民への認知度向上を図る。
 ・各種国際大会・全国大会開催支援事業については、(公財)浜松市体育協会と一体となって誘致を積極的に進め、市民にスポーツの素晴らしさを実感してもらうとともに、国際交流や「観るスポーツ」の機会確保を図っていく。

補助シート (事業名) スポーツ発信交流事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
16 (59)	<p>【参考】 日本学生選手権水泳競技大会(ToBiO)、トビオカップ水球競技大会(ToBiO)、FIVB男子バレーボールワールドリーグ2015浜松大会(浜松アリーナ)、浜名湖東急カップ浜松三ヶ日国際レディーストーナメント2015(東急リゾートタウン浜名湖)を共催した。 また、浜松市ラグビーワールドカップ2019及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会事前キャンプ誘致推進会議を創設した。ラグビーワールドカップイングランド大会の視察を行った。</p>	<p>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のホストタウン登録の決定を受けて、事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行った。 ・第13回FINA世界水泳選手権大会2016(25m)直前合宿として、競泳日本代表合宿(ToBiO)の受入れを実施した。 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地選定プロセスの応募申請を行った。</p>	<p>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプとしてブラジル選手団の誘致活動を行った。 ・ラグビーワールドカップ2019公認チームキャンプ地の選定プロセスの対応を行った。 ・国際大会や全国大会(トップアスリートの合宿など)を誘致・支援を行った。</p>	<p>・国際大会や全国大会(トップアスリートの合宿など)を誘致・支援をしていく。</p>

事業シート (事業名) 生涯スポーツ振興事業

◇事業目的・事業対象

市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の推進と「するスポーツ」の推進を図る。

◇事業の概要

【地域スポーツ大会開催事業】

・市民スポーツ祭などの開催。

【スポーツ推進委員等活動支援事業】

・スポーツ推進委員の資質向上のために行う研修会などへの支援。

【体育振興会等地域スポーツ普及事業】

・小学校区単位で設立された体育振興会や体育協会支部が行う地域での体育活動への支援。

【レクリエーション普及事業】

・レクリエーションの普及、振興を図るため実施する各種目のレクリエーション事業への支援。

【小中学校スポーツ施設開放事業】

・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(法令義務) 自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	78,082	79,108	104,757	71,639
	決算	74,601	77,466	103,690	
	国・県支出				
	市債				
	その他	26,758	27,107	89,361	51,008
	一般財源	47,843	50,359	14,329	20,631
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		10,640	6,440	6,440	6,720
人工	正規	1.4	0.8	0.8	0.8
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.3	0.3	0.3	0.4

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年間学校開放施設利用者数(千人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	1,811	1,680	1,680	1,680		1,680
実績値	1,679	1,743	1,706			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

<p>【地域スポーツ大会開催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民スポーツ祭などの開催。 <p>【スポーツ推進委員等活動支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員の資質向上のために行う研修会などへの支援。 <p>【体育振興会等地域スポーツ普及事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校区単位で設立された体育振興会や体育協会支部が行う地域での体育活動への支援。 <p>【レクリエーション普及事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レクリエーションの普及、振興を図るため実施する各種目のレクリエーション事業への支援。 <p>【小中学校スポーツ施設開放事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会体育振興のため、小中学校の体育館やグラウンド、柔剣道場等を広く市民に開放する。

・事業の成果と課題

<p>指標の達成度</p> <p style="text-align: center;"><input type="text" value="計画通り"/></p> <p>【地域スポーツ大会開催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○広く市民にスポーツ大会の参加機会を提供することができた。 <p>【スポーツ推進委員等活動支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修会の開催や講演会の参加などにより、スポーツ推進委員等の資質向上が図られた。 <p>【体育振興会等地域スポーツ振興事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各地域ごとに独自のスポーツイベントを開催し、地域スポーツの普及が図られた。 <p>【小中学校スポーツ施設開放事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校スポーツ施設が有効利用され、地域住民のスポーツ振興が図られた。
--

・事業の見直し

<p>実施結果</p> <p>大項目 <input type="text" value="現状"/> 小項目 <input type="text"/> / <input type="text"/> 事業費 <input type="text" value="現状"/> 人工 <input type="text" value="現状"/></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校スポーツ施設開放事業については、地域スポーツ活動の拠点として有効活用が図られている。 ・プール開放事業は、児童の安全及び監視員の負担を総合的に考慮し、平成29年度をもって廃止する。
<p>今後の方向性</p> <p>大項目 <input type="text" value="現状"/> 小項目 <input type="text"/> / <input type="text"/> 事業費 <input type="text" value="拡大"/> 人工 <input type="text" value="現状"/></p> <p>市民がいつでもどこでも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、スポーツ推進スローガン「1・1・1運動」の周知を進め、体力の向上と健康維持増進を図っていく。</p>

行財政改革の取り組み (事業名) 生涯スポーツ振興事業

◇取組概要

・公益財団法人浜松市体育協会は、生涯スポーツの普及・推進の中核的推進機関で継続的機能をしていくためには、経営改善が必要不可欠である。市としては計画経営改善の進捗管理を監督するとともに、今後も改善の手がゆるむことがないよう、本市のスポーツ振興施策の中心的実施主体として、市民に必要とされる団体となるよう指導を続ける。

・プール開放事業は、児童の安全及び監視員の負担を総合的に考慮し、平成30年度以降は廃止する。

◇行財政改革の視点 4 市民協働・官民連携の推進

◇行財政改革の進行管理(行政経営計画、個別計画等、政策・事業シートのうち、該当する項目に記載)

行政経営計画 取組番号 4001-3
取組事項名 (公財)浜松市体育協会の経営健全化

個別計画等 計画名等 外郭団体コミットメント

政策・事業シート(以下の項目に記載)

◇行財政改革の指標・効果額

指標(単位)		H27	H28	H29	H30	最終値
1	プール開放事業廃止による削減経費(千円)	計画値			6,887	
		実績値				
2		計画値				
		実績値				
3		計画値				
		実績値				
効果額(千円)		加算			6,887	6,887

◇行財政改革の評価

◀年度末の進捗状況 ▶

事業シート (事業名) 競技スポーツ振興事業

◇事業目的・事業対象

競技力の向上を目的とした選手育成事業の実施や全国大会出場者への激励金贈呈、競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。

◇事業の概要

【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】

・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会を実施してチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市中央、北部、西部の3チームを出場させる、浜松市実行委員会への負担金。

【ジュニアスポーツ育成事業】

・市内の中学生で選抜選手を対象に、11種目の競技で強化練習会を開催し、競技力の向上を図る。
 ・小中学生を対象とした野球検診を実施し、野球肘などのスポーツ障害の早期発見に役立てる。

【全国大会出場選手等激励事業】

・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	-	-

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	8,988	9,347	9,810	9,410
	決算	8,578	8,508	8,987	
	国・県支出				
	市債				
	その他				
	一般財源	8,578	8,508	8,987	9,410
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		14,060	3,640	3,640	5,040
人工	正規	1.7	0.4	0.4	0.6
	再任用(h31)	0.6			
	再任用(h26)				
	非常勤		0.3	0.3	0.3

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
静岡県市町対抗駅伝競走大会延べ参加者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	250	250	250	250	250	250
実績値	231	205	311			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
中体連主催の全国大会出場団体(団体)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	3	3	3	3	3	3
実績値	4	10	8			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
中体連主催の全国大会出場延べ人数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	120	120	120	120	120	120
実績値	102	145	150			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【静岡県市町対抗駅伝競走大会事業】

・浜松市実行委員会を組織し、選手選考会を実施してチーム編成を行い、静岡県市町対抗駅伝競走大会に、浜松市中央、北部、西部の3チームを出場させる。浜松市実行委員会への負担金。

【ジュニアスポーツ育成事業】

・市内の中学生で素質のある選手を対象に、11種目の競技で強化練習会を開催し、競技力の向上を図る。
・小中学生を対象とした野球検診を実施し、野球肘などのスポーツ障害の早期発見に役立てる。

【全国大会出場選手等激励事業】

・国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

【市町対抗駅伝競走大会】

○29年度は浜松市北部が優勝、浜松市西部が3位、浜松市中央が6位と3チームが好成績を収め、競技スポーツの振興が図られた。

【ジュニアスポーツ育成事業】

○中体連主催の全国大会出場団体数は、目標値を超えることが出来たため、競技スポーツ振興が図られた。

【全国大会出場選手等激励事業】

○国際大会、全国大会へ出場する選手、コーチ、監督に激励金を贈呈し顕彰して、スポーツの奨励と振興を図った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

・市町対抗駅伝競走大会については、浜松市から参加する3チームが毎年好成績を収めている。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

・選手育成事業の実施や、全国大会出場者への激励金贈呈など競技スポーツに取り組む市民への活動を支援する。

・ジュニア(中学生)選手の育成を継続して、全国大会・東海大会出場を目指した競技力向上策を展開する。

事業シート (事業名) スポーツ施設運営事業

◇事業目的・事業対象

効率的な管理運営、効果的な整備を行い、利用者にとって一層利用しやすい施設とし、生涯スポーツの振興を図る。

◇事業の概要

【重点戦略項目No.57】

- ・浜松アリーナ管理運営事業 ・可美公園スポーツ施設等管理運営事業 ・浜北総合体育館等管理運営事業
- ・天竜体育館等管理運営事業 ・舞阪総合体育館等管理運営事業 ・雄踏総合体育館等管理運営事業
- ・引佐総合体育館等管理運営事業 ・浜松球場、陸上競技場管理運営事業 ・花川庭球場管理運営事業
- ・総合水泳場管理運営事業 ・北部水泳場管理運営事業 ・浜北温水プール管理運営事業 ・天竜ボート場管理運営事業
- ・武道場管理運営事業 ・浜北武道館等管理運営事業 ・明神池運動公園等管理運営事業
- ・三ヶ日B&G海洋センター等管理運営事業 ・半田山グラウンド等管理運営事業 ・旧射撃場管理運営事業
- ・スポーツ施設整備事業

【重点戦略項目No.97】

- 県営野球場や陸上競技場を県と連携整備
- ・スポーツ施設整備事業

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	1,624,716	1,817,760	1,980,627	1,672,868
	決算	1,598,492	1,780,805	1,963,293	
	国・県支出				
	市債		487,600		172,200
	その他	46,796	45,468	483,977	342,588
	一般財源	1,551,696	1,247,737	1,479,316	1,158,080
	一般会計繰入金				
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		14,060	20,300	20,300	18,200
人工	正規	1.7	2.9	2.9	2.6
	再任用(h31)	0.6			
	再任用(h26)				
	非常勤				

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
生涯スポーツ施設の利用者数(千人)						57
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	5,378	5,428	5,478	5,528	5,578	5,628
実績値	5,347	5,497	5,601			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
県営野球場、陸上競技場の県との連携整備						97
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値		検討	検討	実施	実施	実施
実績値		検討	検討			
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

【重点戦略項目No.57】

- ・浜松アリーナ管理運営事業 ・可美公園スポーツ施設等管理運営事業 ・浜北総合体育館等管理運営事業
- ・天竜体育館等管理運営事業 ・舞阪総合体育館等管理運営事業 ・雄踏総合体育館等管理運営事業
- ・引佐総合体育館等管理運営事業 ・浜松球場、陸上競技場管理運営事業 ・花川庭球場管理運営事業
- ・総合水泳場管理運営事業 ・北部水泳場管理運営事業 ・浜北温水プール管理運営事業 ・天竜ボート場管理運営事業
- ・武道場管理運営事業 ・浜北武道館等管理運営事業 ・明神池運動公園等管理運営事業
- ・三ヶ日B&G海洋センター等管理運営事業 ・半田山グラウンド等管理運営事業 ・旧射撃場管理運営事業
- ・スポーツ施設整備事業

【重点戦略項目No.97】

県営野球場や陸上競技場を県と連携整備

- ・スポーツ施設整備事業

・事業の成果と課題

指標の達成度

- ・各施設の管理運営と施設整備を行い、生涯スポーツや競技スポーツを行う市域の拠点施設として、広く市民へ各種スポーツの場を提供することができた。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・短期修繕計画に基づき浜松アリーナ大型映像装置改修工事、浜松アリーナ音響設備改修工事を実施した。その他、老朽化対策としている、浜北総合体育館中央監視装置更新工事など大規模な改修工事を実施した。
- ・四ツ池公園運動施設再整備に向けて「大型スポーツ施設調査特別委員会」で検討を行った。

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

- ・各施設の修繕については、定期的に見回ることで早期発見、早期修繕に努める。
- ・経年劣化が顕著であることから、優勢順位を決めながら計画的に修繕を進めて行く。
- ・四ツ池公園運動施設の整備について、特別委員会での意見を聞きながら課題を踏まえ、構想策定に向けた取り組みを進める。

補助シート (事業名) スポーツ施設運営事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
57	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めた。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めた。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めた。	市民が楽しく安全にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ施設環境の整備を進めていく。
97	<ul style="list-style-type: none"> ・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定に向けた進捗状況(遠州灘海浜公園基本構想の策定) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定に向けた進捗状況(静岡県、市民、議会との調整) ・四ツ池公園運動施設再整備(四ツ池公園運動施設現況調査の実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定に向けた進捗状況(遠州灘海浜公園篠原地区野球場立地に関する環境等影響予測調査等の実施) ・四ツ池公園運動施設再整備の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・県営野球場を含めた遠州灘海浜公園の基本計画策定に向けた進捗状況の取り組み(遠州灘海浜公園篠原地区東調査事業) ・四ツ池公園運動施設再整備について実施

事業シート (事業名) スポーツ施設整備基金積立金

◇事業目的・事業対象

スポーツ施設の整備に充当するために浜松市スポーツ施設整備基金を積立てるもの。

◇事業の概要

浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例により、基金の運用益を基金に繰り入れし積立てる。また、一般からの寄付金があれば、積み立てる。基金はスポーツ施設の整備費に充当するときに処分する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
S50	-	一般会計	自治事務(その他)	浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例	-		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	400,247	500,325	796	252
	決算	400,236	500,224	696	
	国・県支出				
	市債				
	その他	400,236	500,224	696	252
一般財源					
一般会計繰入金					
人件費(報酬等) (千円)					
人件費 (千円)		700	700	700	280
人工	正規	0.1	0.1	0.1	
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤				0.1

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

浜松市スポーツ施設整備基金に関する条例により、基金の運用益を基金に繰り入れし積立てる。また、一般からの寄付金があれば、積み立てる。基金はスポーツ施設の整備費に充当するときに処分する。

・事業の成果と課題

指標の達成度

・日本モーターボート選手会静岡支部よりスポーツ施設整備に対する寄附金を受け基金へ積み立てを行った。

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工

基金の趣旨を生かし、施設の整備を計画的に進める。

事業シート (事業名) スポーツ文化推進運営経費(一般経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H19	H27	一般会計	自治事務(その他)		—		

◇事業のコスト

		H27	H28	H29	H30
事業費(千円)	予算	7,417	6,317	31,143	32,184
	決算	4,103	4,555	29,614	
	国・県支出				
	市債				
人件費(報酬等) (千円)	その他				
	一般財源	4,103	4,555	29,614	32,184
	一般会計繰入金				
人件費 (千円)		9,660	11,760	12,460	11,760
人工	正規	1.3	1.6	1.7	1.6
	再任用(h31)				
	再任用(h26)				
	非常勤	0.2	0.2	0.2	0.2

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成29年度の事業評価

・平成29年度の事業の概要

・事業の成果と課題

指標の達成度

・事業の見直し

実施結果

大項目 小項目 / 事業費 人工

今後の方向性

大項目 小項目 / 事業費 人工